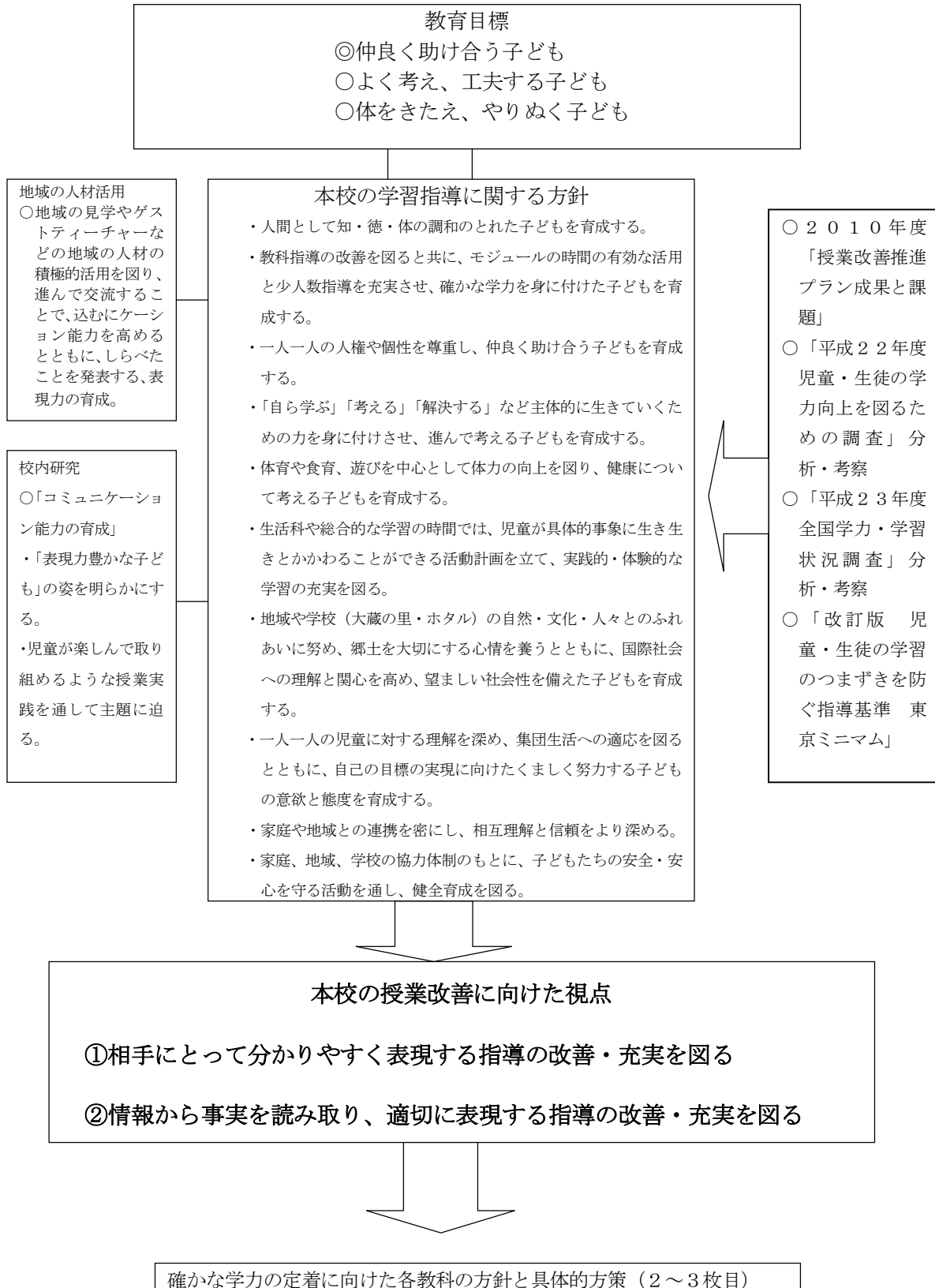


授業改善推進プラン2011

町田市立大蔵小学校



	低学年	中学年	高学年
国語	<p>○大事なことを落とさないで話す・聞く力を育成する。(話型の指導)</p> <ul style="list-style-type: none"> 音読練習の継続 姿勢や口形に注意させる。 相手を意識して話す・聞く活動を多く設定する。(スピーチ活動) <p>○楽しんで読書する態度を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> PC、VTR、写真を単元導入の際に効果的に取り入れる。 <p>○順序がわかるように書く力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 事柄の順序に気づかせ、場面の様子を豊かに想像させる。 平仮名・かたかな・漢字を筆順に従って正しく書かせる。(単語作りで語彙を増やす。) 主語と述語、語句の続き方などに注意して文を書かせる。(あのね日記、絵本作り) <p>○言語の知識を豊かにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> モジュールの時間を有効活用し、言葉集めや短文作りを通して言語の知識を豊かにする。 	<p>○「聞く・話す」の力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表やスピーチなどを積極的に取り入れる。(見学発表会、スピーチ等) 他教科でも調べたりまとめたりしたことを聞くとき、メモの取り方や活用の仕方を工夫させる。 <p>○段落相互の関係を考え、読む力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 読書の習慣を身につけ、本に親しませる。 中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係について考えさせる。 <p>○相手や目的に応じ、書く力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 見学したこと・記録文・学級新聞など、様々な機会を通して書かせる。 段落を意識して書かせる。 様々な機会を利用して、日記や感想文を書き作文に慣れさせる。 <p>○言語の知識を豊かにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 辞書を引く習慣を身につけさせる。 漢字テストで 予習→テスト→復習の定着を図る。 新出漢字を使った熟語・短文作りをさせる。 	<p>○相手の立場や状況、目的意識をもって、表現できる力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 異学年交流、デパート、群読、1分間スピーチ等を多く取り入れる。 <p>○内容や要旨を把握しながら読む力を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 読書の習慣を身に付け本に親しませる。 音読、朗読カードを活用し、主体的な読みにつなげる。 <p>○目的や意図に応じて書く力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 読み取った事についての意見や感想を効果的に書く練習させる。 結論と理由を分かり易く表現する場面を多く設定する。 日記や短文など書く機会を多く設け、書く抵抗を少なくする。 <p>○言語の知識を豊かにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> マスタートや漢字ドリルを活用し正しく書かせる。 漢字指導では、当該漢字をもとに対義語や同音異義語など併せて実につけさせる 辞典を利用し、調べる習慣をつける。 主語、述語、修飾語の関係を理解させる。
算数	<p>○加法、減法、乗法等を理解し、それらを用いる力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習プリントや計算ドリルを活用して、練習をくり返し基礎基本の定着を図る。 文に注意して問題文をよみ取らせ、式で表したり、式を読ませる。 モジュールの時間を有効活用し、計算力を高める。 <p>○長さや測定したり予測したりする活動から量感を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ものの大きさ、長さ、体積の学習では、実際に測定することを体験させることで理解を深める。 <p>○図形についての豊かな感覚を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な具体物を観察して、具体的な操作活動を多く取り入れる。 パターンブロック等を使い、図形感覚を育てる。 <p>○数学的な考え方を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 式を読み取ったり、問題を絵に表したりなどの活動を多く取り入れる。 	<p>○加法、減法、乗法、除法等を理解し、それらを用いる力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> プリントや計算ドリルを活用して、計算練習や問題を繰り返し基礎的な計算能力の定着を図る。 モジュールの時間を有効活用し、計算力を高める。 そろばんを用いた、加法・減法を指導する。 <p>○量の意味と測定について理解し、感覚を豊かにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 長さ、重さ、面積の学習では、実際に作ったり、測定したりする体験的な活動を通し理解を深めさせる。 <p>○基本的な図形について理解し、豊かな感覚を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 図形の観察・構成など体験的な活動を通し作ったり、測定したりし実際に理解を図る。 <p>○数学的な考え方を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをもち、説明したり、互いの考えを表現したり、伝え合う活動を設定する。 <p>○少人数学習の良さを生かす学習形態の工夫をする</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の気付きや発想、疑問を取り上げ、生かせる場を工夫する。 	<p>○整数、小数、分数の意味や数の表し方について理解を深め、加法、減法、乗法、除法を活用する力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習プリントや計算ドリルを活用して、基礎的な計算力を身に付けさせる。 モジュールの時間を有効活用し、計算力を高める。 計算の前に見積もりを立てることの良さを味わわせる。 <p>○量の意味と測定についての理解を深め、感覚を豊かにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 面積や体積の学習では、具体物の操作など作業的・体験的な活動を通して理解を深めさせる。 <p>○図形について理解し、豊かな感覚を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 図形の構成・分解など作業的・体験的な活動を通して理解を深めさせる。 <p>○数学的な考え方を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 四則計算の法則を活用できるようにする。 二つの事柄の変化や対応の特徴を調べながら、割合や比の学習を行っていく。 言葉、数、式、図、表、グラフを用いて考えたり、説明したりして、互いに自分の考えを表現し、伝え合う活動を設定する。
社会		<p>○子ども自身が積極的に地域社会に目を向け、学ぼうとする力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な地域を調べ、地域の社会的事象、特色など相互に関連づけて考えられるようにする。 <p>○効果的な資料の利用法を身に付けさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> グラフや地図の読み取りの基本を身に付けさせる。 新聞や発表を工夫させ、自分の考えを発信させる。その際、事実と考えを区別させながら、調べたことを発表させる。 <p>○PCを活用し、幅広い学習スタイルを身につけさせる。</p>	<p>○児童が問題解決に主体的に取り組む態度を培う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会的事象に対して、日常から関心をもたせる。 地域に根ざした歴史・産業学習を行うことにより児童の興味関心を促す。 児童の興味・関心に応じて観察、見学、体験など具体的な活動を取り入れる。 インターネットや書物、身近な人へのインタビューなどで資料を集め、目的に応じた方法で表現させる。 資料情報から客観的な事実を読み取り、これにたいする自分の思いや考え、感想、意見を整理させる。 <p>○見学、調べ学習などを通して知識を身に付けさせる。</p>
理科		<p>○自然事象に興味関心をもって追究する力を育成する</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級園・ビオトープを活用し、実際に育てたり継続観察させたりする。 楽しさや達成感を、一人一人に感じさせていくことができるように、個に応じた手だてを工夫していく。 <p>○見通しを持って実験や観察を行い、結果から考察できる力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 予想→実験→結果→考察という学習の流れを定着させる。 実験結果を図、表などを生かして記録し自分の考えを表現させる。 	<p>○生物と環境の関わりについての見方考え方を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級園・ビオトープを活用し、実際に育てたり継続観察させたりする。 機会を捉えて野外に出かけるなど、児童の興味関心を促す活動を取り入れる。 予想、実験観察、結果から自分の考えをもち、自然事象の理解につなげる。 <p>○観察、実験の技能を高め、科学的な見方や考え方を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりが観察や実験を実際に行う機会を十分に確保する。 実験を通して変化の仕方や法則に気づき、日常の科学的現象に関心を持たせる。 実験結果の記録方法や表の見方を身につけさせる。 <p>○物の変化や法則性についての見方や考え方を深めるために、発表等実施し、言語活動の充実を図る。</p>

	低学年	中学年	高学年
音楽	<p>○思いをもって表現できる力を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 歌詞の意味を絵や話からイメージして歌えるようにする。 曲の気分にあった表現ができるようにする。 簡単なふしやリズムをつくり、楽しく表現できる教材を工夫する。 <p>○音楽のよさを感じ取って聴くことができる力を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身体表現などの活動を取り入れながら楽しく聴かせる。 目的をもって聴かせ、よさに気づけるようにする。 	<p>○表現の技能が身に付くようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然で無理のない声で歌えるようにする。 読譜や記譜の仕方が身に付くようにする。 音色に気をつけて楽しみ、味わいながら楽器を表現できる教材を選択する。 <p>○工夫して表現できる力を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシートや学習カードを工夫して、個に応じた学習が図れるようにする。 音楽づくりは教材選択を工夫して活動できるようにする。 <p>○人と関わる楽しさを味わうようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習形態を工夫して聴き合うことを多く取り入れる。 <p>○音楽のよさを味わって聴く力を育てる。</p>	<p>○基礎的な表現の能力を高めるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 呼吸、発声の仕方を工夫し、自然で無理のない声で歌うことが身に付くようにする。 音色の特徴を生かして楽器を演奏することができるようにする。 <p>○主体的、創造的に学習を楽しむ児童を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の課題を見つけられるように、ワークシートや学習カードを活用し、課題を解決していく学習の流れを振り返る場をつくる。 音楽の構成要素やしくみを生かしながら、リズムや旋律をつくって表現できるようにする。 <p>○音の重なりや和音の響きに対する感覚を育てる。</p> <p>合唱、合奏をいろいろな学習形態で取り入れ、人と関わりながら響きを聴き合える工夫をする。</p> <p>○音楽のよさや美しさを味わって聴く力を育てる。</p>
図工	<p>○自分の思いを膨らませ、作り出す喜びを育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 思い付いたことを楽しく表現できるよう作業前の指導を十分に行う。 <p>○体全体の感覚や技能を働かせる力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具の使い方を具体的に指導する。 「並べる、つなぐ、積む」などの技法と想像力が豊かになる造形活動を工夫する。 <p>○作品の面白さなどに気づき、楽しく見る力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 色や形などの視点をもとに、お互いの作品の良さを認め合う活動を重視する。 	<p>○進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、作り出す喜びを育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の興味関心を考慮し、達成感を持たせるよう丁寧に指導する。 <p>○材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、造形的な能力を伸ばす。</p> <ul style="list-style-type: none"> 想像したことや体験したことをつないで、イメージを発展させて自分の思いをふくらませる活動を工夫する。 <p>○身近にある作品などから、よさや面白さを感じとる力を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友人や他学年の子どもたちの作品を鑑賞する機会を積極的に設ける。 	<p>○創造的に表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、作り出す喜びを育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の興味関心を考慮し、意欲的に取り組めるよう指導を工夫する。 <p>○材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて発想し、主題の表し方を構想して、造形的な能力を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分なりの表現方法や多様な表し方を読み取るように留意する。 前学年までの学習事項を総合的に生かすよう工夫する。 <p>○表し方のよさや美しさを感じ取ったり、味わったりする能力を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> いろいろなジャンルの美術作品を多く紹介しながら、鑑賞を行わせる。
体育	<p>○運動を楽しみ、体力を養う</p> <ul style="list-style-type: none"> さまざまな運動を行い、基本的な動きができるようにする。 さまざまな活動を取り入れ、力いっぱい運動を楽しませる。 児童が十分に運動を楽しめる時間や機会を確保する。 <p>○だれとでも仲よく運動をさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全に気を付け、順番やきまりを守り、仲よく運動させる。 	<p>○さまざまな運動を楽しめるように、めあてをもって取り組み、体力を養うようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> きまりを守り協力して、最後まで努力して運動できるようにする。 自分の能力に応じて、場の設定や練習の仕方を工夫する。 自分の体に関心をもたせ、さまざまな運動に挑戦させる。 <p>○健康に過ごすために、必要なことを理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の生活を振り返り、生活を見直したり、健康への意識を高めさせる。 	<p>○さまざまな運動を楽しめるように、めあてをもって取り組み、体力を高めさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> きまりを守り協力して、最善を尽くして運動できるようにする。 自分の能力に応じて、場の設定や練習の仕方を工夫する。 自分の体に関心をもたせ、ねらいをもってさまざまな運動に挑戦させる。 自分の記録に挑戦させる。 <p>○心や体の健康について理解し、健康で安全な生活を送るために必要なことを理解させ、実践する態度を養う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 心と体の健康の大切さ、よりよい生活の仕方を理解させる。 自分の生活を振り返り、生活を見直したり、健康への意識を高めさせる。
生活	<p>○地域の自然や施設などの環境を有効に活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 鶴見川沿いの散策や施設の見学など、校外での活動を積極的に取り入れる。 <p>○具体的な活動や体験を多く取り入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な生き物や植物を育てる。 <p>○活動の楽しさを味わわせ、表現させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 動作化、劇化、ことば、絵などを積極的に取り入れる。 		<p>○家庭生活をよりよくするために、自分なりに工夫して実践しようとする意識を育てる。</p> <p>○日常生活をふりかえり、自分の生活から課題を見出し、身に付けた知識や技能を活用して、日常生活に役立てるように授業内容や学習内容や学習形態を工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> それぞれの生活において、自分の考えを生かして工夫できるように、言語活動を中心とした表現にかかわる活動を取り入れる。 <p>○自立の基礎として必要な衣食住の基礎的な技能の習得を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 用具の安全な使い方や、技能習得の時間を確保する。 個に応じた課題を持たせ、実態や興味関心に応じ、達成感を味わえるよう工夫する。 <p>○教材教具の研究、設備の充実を心がける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全で利用しやすい設備や環境を整える。

※網掛け部分は今年度の改善の重点。